

学生の印刷費負担の軽減について (2)

【ご質問・ご要望】(投稿日：2018 年 5 月 10 日)

学生の印刷費負担の軽減についてご回答いただきありがとうございました。重ねてご教示賜りたいことおよび要望がございます。ぜひともご検討いただきたくお願いいたします。

(1) 生協等のコピー代金の大幅引き下げ

① 本学における教職員向けの業務用コピー機の白黒コピー代金を開示していただきたいと思います。そのうえで、なぜ学生も業務用コピー機を使用できるように仕組みを変えられないか教えていただきたいと思います。

② 大学内の「遠隔地の施設等」とはどこかの施設か教えてください。約 150 枚／月間のコピー機を撤去して、約 7000 枚／月間のコピー機の料金を引き下げることに対する学生はいないと思います。

③ 大学生協が「事業継続が難しくなる」というのであれば、コピーサービスを他の業者に委託することをなぜ検討しないのでしょうか。膨大な枚数のコピー量からみて、生協より安い費用を提示する業者はいるはずです。

(2) 図書館等での無料印刷枚数の拡大もしくは撤廃

① 従来のひとり年間 200 枚までの無料コピーに要した年間費用を開示してください。コピー代は業務用であるため相当安価であると推察されます。

② 費用面が有料化の理由であるなら、なぜ紙の質を良くしたり、A4 以外のサイズ、カラー可とするなどのコスト増の機械にしたのでしょうか。パソコンの入れ替え等を勘案すると、学生の負担で設備を更新したように思われます。

③ 教職員の皆さんに印刷費削減の意識があれば、年間 200 枚までの無料コピー代程度は十分賄える金額であると推察されます。大学内でどのような経費削減策を実施しているのか具体的に教えてください。

以上よろしくご教示ください。

【回答】（回答日：2018年7月10日）

（情報環境機構、教育推進・学生支援部厚生課）

以下のとおり回答いたします。

（1）

①本学の財務情報については、ホームページ上で開示されています。教職員向けの業務用コピー機の経費等、個別事案の詳細についてはお答えしかねます。業務用コピー機では、個人情報や機密性の高い情報を扱うため、学生利用については認めていません。

②コピー機については、いわゆる遠隔地の施設への設置はしていないとのことですので、訂正いたします。吉田キャンパス、桂キャンパス、宇治キャンパス内の各施設に設置されています。

③京都大学生生活協同組合は、学内福利厚生事業及び学生支援事業について、本学と相互協力協定並びに福利厚生施設業務委託契約を締結しており、構成員に等しくサービスを提供する責務を負っています。これにより他事業者の参入を妨げるものではありませんが、現在提供されている様々な事業を個別に切り分けて業者委託することが本学の福利厚生事業全体を推進するという観点から有効な方策であるとは考えておりません。コピー機事業につきましても、利用者からの要望に可能な限りご対応いただいているものと認識しておりますが、先のご投稿（投稿日：2018年2月4日、回答日：2018年5月10日）への回答中で示している1円単位での料金設定が早期に実現するよう働きかけて参ります。

（2）

①先の(1)①にて回答した通り、個別事案の詳細についてはお答えしかねます。ご了承ください。

②京都大学としては、教育用コンピュータシステムの更新にあたってプリントサービスは廃止しました。現在の有償のサービスは、学生・教職員の皆さんで出資されている京都大学生生活協同組合でご検討頂いたものです。

③印刷費の削減については、両面印刷の推奨、Nアップの利用、モノクロ基本設定、ミスコピー等の裏紙リサイクルなどを定期的に教職員に周知し、日頃から取り組みを行っております。